

わらがい たつし  
**藁谷 達至** 専任講師

専門分野



国際経済学/  
計量経済学

TATSUSHI WARAGAI

Q 担当科目を教えてください



国際経済学

グローバル化が進むにつれて、我々の生活はますます国際経済に依存するようになっていきます。授業では今日の国際経済を理解するためにとくに重要なトピック（国際金融、貿易、多国籍企業）を取り上げて講義を行います。

貿易論

皆さんにとって貿易は馴染みがないかもしれませんが、国際関係や経済発展、また我々の日々の生活と深く結びついています。授業では、なぜ貿易をするのかという話から始めて、各国の輸出製品が経済発展とともにどう変化するのか、関税・貿易交渉などの政策が貿易・経済にどう影響するのかを見ていきます。

演習（ゼミナール）：国際経済

近年、国際貿易を制限すること（保護貿易）が世界中で多くの支持を集めています。これに対して、いったん立ち止まって自由貿易と保護貿易について考えようというのがこのゼミの特徴です。自由貿易・保護貿易のメリットとデメリット、貿易赤字は問題なのか、輸入は失業者を増やすのか等を扱います。

Q 研究のテーマは何ですか？



主に国際経済と先進国の経済発展の関係についてです。近年は、企業間のコラボにより高度な製品を生産・輸出することが重要になっています。このような発展パターンを可能にする条件が何なのかについて、消費の構造、生産関係、またその国や地域の文化・制度に着目しながら研究しています。

Let's read a book

わたしの  
おすすめ本

暇と退屈の倫理学

著者 國分 功一郎

出版社 新潮社

出版 2021年

ISBN 978-4101035413

意外にも、自由は人間を悩ませる側面があります。大学生になって突然「自由」が与えられた中で、退屈している人、逆にその退屈から逃れるためにただただスケジュールを詰め込んでいる人に読んでほしいです。



Q 研究者ってどんな仕事ですか？



議論のあるところだと思いますが、私としては、一見すると何の決まりもなく動いているように見える経済・社会の中から法則性を「発見」して、論理的に考えればみんなが納得してくれるような形で、その発見を示す仕事かなと考えています。

Q 先生ってどんな人？



休みの日は何をしていますか？

もともとインドア派なので読書やゲームをしていることが多いですが、最近は友人たちと日帰りキャンプやBBQ、ハイキングにも行く機会が増えました。

どのような大学生活でしたか？

実は、学部生のとき、何かに熱心に取り組んだという記憶がありません。今戻れるなら、1年ほど留学して現地の文化などを学びたいです。

大阪産業大学キャンパスや大学周辺でのおすすめスポットは？

まだ着任して間もないので今後見つけていきたいです。ただ、キャンパス内の路面電車の展示を見たときは驚きました。



スウェーデン・ストックホルムの旧市街（ガムラスタン）での写真です。私は自分の研究と関わってスウェーデンやフィンランド等、北欧諸国に注目しており、現地調査のために訪れています。

ひとこと  
学生のみなさんへ

今日、社会はますます高度化・複雑化しています。このような社会の中で「幸せ」を感じながら生きるには、科学的な知識を使い合理的に仕事をして、生活時間を増やし、ウェルビーイングを追求するという姿勢が大切なのではないのでしょうか。大学での勉強は大変だと思いますが頑張ってください。

